

## パナソニック(株)

製品種類: エアコン

機種名: CS-X402D2

販売年度: 2021年



### 評価項目(アセスメント評価項目)

番号	取組項目	説明
1	減量化・減容化	
2	再生資源・再生部品の使用	
3	包装	
4	製造段階における環境負荷低減	
5	輸送の容易化	
6	使用段階における省エネ・省資源等	✓
7	長期使用の促進	✓
8	収集・運搬の容易化	
9	再資源化等の可能性の向上	
10	手解体・分別処理の容易化	
11	破碎・選別処理の容易化	
12	環境安全性	✓
13	安全性	
14	情報の提供	✓
15	LCA (ライフサイクルアセスメント)	

### 製品アセスメントの概要

近年、空気の清潔さが求められるなか、菌・ウィルス、カビ等の有害物質を抑制するナノイーをエアコンに搭載してきた。新製品ではナノイー比で100倍（48兆個/秒）のOHラジカルを含む新「ナノイーX」を新たに搭載。内部クリーン運転を行い、エアコン内部のカビ菌を99%以上除去することにより、清潔をキープし、長期使用を可能にした。

### 改善の具体的内容

[ ] 中の数字は関連する評価項目の番号です。

#### 1. 使用段階における省エネ・省資源等 [6]

暖房時にコンプレッサーからチャージした排熱を活用（エネチャージ）し、霜取り中も暖房運転を続けることで室温低下を軽減。冷房時には蓄えた熱エネルギーを活用し、ON、OFFの繰り返し無しで設定温度をキープしつつ除湿し続け、省エネ性が従来モデル比約10%アップ※1。

#### 2. 長期使用の促進 [7]

下記の方法によりカビを除菌、抑制し、長期使用を可能にした。

##### 【新規】

##### (1)新「ナノイーX」内部クリーン運転

運転後に自動で内部クリーン運転を始め、ナノイー比で従来モデル※2の5倍（48兆個/秒）のOHラジカルを含む新「ナノイーX」をすみずみまで充填させ、エアコン内部のカビ菌の残存率を99%除去

##### (2)カビみはり

室温と湿度をみはって自動で内部クリーン運転を始め、エアコン内部のカビを抑制

##### (3)防汚・防カビコーティング

室内送風ファンにコーティングを施し、ホコリ汚れを寄せ付けない

##### (4)ホコリレスコーティング

室内熱交換器の切断面にコーティングを施し、カビの栄養源となるホコリをはじく

#### 3. 情報の提供 [14]

##### (1) 切り忘れ通知

自宅から事前に設定した距離を離れた時にエアコンが運転オン状態なら、自動でスマホに通知

##### (2) つけっぱなし判定

「運転したまま」と「帰宅後に運転再開」した時の、「電気代」と「帰宅時の室温」を予測して通知

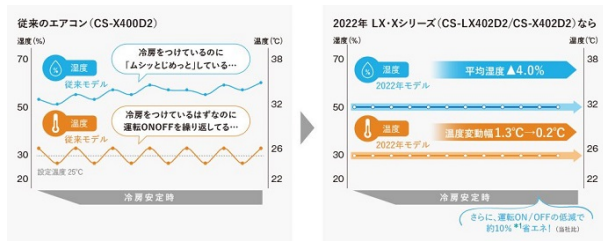
#### 4. 環境安全性 [12]

J-Mossに対応

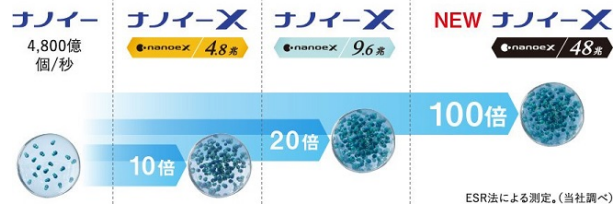
※1：安定運転時約1時間の積算消費電力量が、当社従来品CS-X400D2=297Whと、新製品CS-X402D2=267Whとの比較

※2：当社従来品CS-X401D2との比較

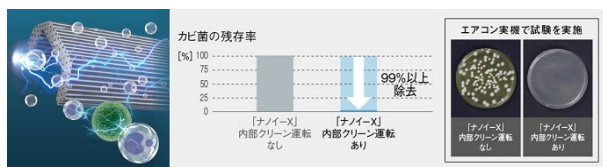
## 構造等の図



### エネチャージ活用の除湿例



### 新「ナノイー-X」でOHラジカルが100倍



【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】27.7ml(約6錠)、室温25℃、湿度70%の試験室にて、エアコン内部にカビ菌を落下した試験片を設置。1日3時間の冷房運転後に「内部クリーン」運転ありとなしの場合において、4日後のカビ菌の数を比較【試験結果】試験片のカビ菌(緑色)が99%除去されたことを確認(本発表資料、1202年)

### 内部クリーン運転で、カビ菌を99%以上除去